

《どうでもいい話、その 535》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

新型コロナウイルス感染拡大の第二波が心配されています。今までの日本の感染者数は約2万5千人、死者は1000人ほどです。翻って、日本の交通事故の死傷者は10年前から半減していますが、それでも昨年一年間の負傷者は約50万人、死者は4千人足らずで、この半年間を比較するとコロナに感染する確率は交通事故で負傷する確率より1/10、死者も1/2と、かなり低い確率です。それなのにコロナに対しては、外出を控え、人の集まる場所に行かず、人と人との間隔をとり、みんなビクビクしています。じゃー、交通事故に合わないために外出を控え、車に乗らないようにし、歩道はガードレールのあるところしか歩かない、などしている人は誰もいません。交通事故は日常的になり「今日は、何人負傷し、何人死にました」などいちいち報道しませんが、少ない人数のコロナの感染は、毎日長時間報道されます。統計的な観点から何を重視すべきかを考えるとおかしいことです。まー、毎年恒例のコロナの数十倍の感染者、数倍の死者のインフルエンザと同様に、コロナも何年か続き日常的になると、いちいち報道しなくなるでしょうが・・・。また「3密を避けてるぞ！」のアピールのため、テレビのトーク番組では、リモートとかオンラインで放送していますが、そのやりかたは、スマホでやる場合の受け答えだと、映像が

悪く、音声もよく聞こえません。ビデオで編集するならよいのですが、生放送ではNGです。したがって生放送の場合、テレビ局から音声係、映写係、放送係、進行係などのスタッフが少なくとも4～5名はトーク者の自宅の狭い部屋に入って放送しており3密状態です。これだったら広いスタジオの方がマシです。

岩波より